

社会教育課
☎ 0859 - 54 - 5212



漆喰シーサーを製作中



海のランプ作り

沖縄の友との再会を喜ぶ

大山町・嘉手納町人材育成交流

合併前の大山町と沖縄県嘉手納町が、ともに国体のソフトボール会場になったことが縁で毎年交互に訪問しているこの事業。冬の嘉手納町からの訪問から始まり、夏に嘉手納町へ行くのは、今年が20回目でした。

大山小学校4人、大山西小学校6人、名和小学校2人、中山小学校4人の計16人の6年生児童が、8月5日から8日までの3泊4日の日程で嘉手納町を



「因伯の塔」へ千羽鶴を奉納

訪問しました。今年の冬に大山町を訪れている嘉手納町の友達との再会を喜び、お互いに友情を深めました。因伯の塔などの沖縄戦跡や嘉手納基地を通しての平和学習や小学校訪問、ホームステイなどいろいろな体験をしました。児童は、大山町の代表として自覚をもってそれぞれの役割を堂々と果たしていました。さまざまな体験を通して、ひとまわり大きく成長して大山町に帰ってきました。

児童の感想

・因伯の塔で、「鳥取県の人たちの塔なんだな」と思ったら、悲しかったです。なんでこんな戦いでたくさんの方が命をおとさないといけないんだろうと思いました。

・沖縄の海は鳥取の海と違って、みどりっぽい海ではなく、青くすきとおっていてきれいでした。海の中にもぐってみると、砂が白くてきれいでした。

・ホームステイ先が1月に来た友達の家だったのでともと仲が良かったけど、今回の沖縄訪問でもっと仲良くなったと思います。そして、新しく参加した人とも話すことができましたし、前に参加していたけどあまり話さなかった人ともたくさん話して仲良くなる事ができました。

第6回「大工学」講座のお知らせ 「大山寺の歴史」

10月の「大工学」では、大山寺の歴史について、大山寺円流院 住職 大館宏雄 氏を講師にお迎えして学習します。

日時：10月14日(火) 午前10時から

会場：大山公民館(末長269-1)
入場無料

問い合わせ先：大山公民館
☎0859-53-3003

※「大工学」とは？

自分の住む地域の歴史や文化、産業、自然を見つめ直し、地域の魅力や可能性を発掘する講座です。